

平成30年度 歴史的建造物の保全・活用に係る専門家 育成養成講座 I

プロバイダーID：2000001

日程	テーマ	内容
平成30年 10月20日(土) 13時～16時	歴史的建造物の 保全・活用の意義	・オリエンテーション<文化財建造物をどのように考える> ・文化財建造物の保全・活用することの意義
	専門家の役割	・ヘリテージマネージャーの存在意義 ・文化財建造物に対する専門家の役割
11月 3日(土) 13時～17時	文化財建造物の保護	・文化財保護の歴史 ・保護の枠組
	群馬県の文化財建造物	・文化財建造物の近年の動向 ・群馬県の概観/事例紹介 ・文化財建造物を見に行こう/リスト作成 ・群馬県内の文化財建造物の概要
	「自主演習」	◆身近な地域の文化財建造物での実践 ・文化財建造物の発見・抽出のための調査 ・地域的・都市的・景観的文脈からの調査・分析・評価 ・発見した文化財建造物の調査票作成
11月10日(土) 13時～16時30	建造物の調査	・建造物調査の基本的事項（現状、痕跡、履歴、復原） ・歴史調査と資料調査 ・建造物の位置づけ（景観法、歴史まちづくり法ほか） ◇（演習）登録文化財・登録業務のシュミレーション
12月8日(土) 10時～17時	「自主演習」	◆文化財建造物の実測調査実習 ◆修理現場見学
	歴史的建造物	・富岡市社会教育館(旧東国敬神道場) ・配置図、平面図、断面図の作成実習 ・痕跡調査の実習 ・写真撮影の実習
12月22日(土) 13時～16時30分	修理設計と維持管理	・文化財建造物の破損調査と修理設計 ・日常の手入れと点検、維持管理計画 ・周辺の現況把握と環境整備 ◇（演習）登録文化財の保存修理のシュミレーション
	「自主演習」	◆発見した地域の文化財建造物（調査建造物） ・調査建造物の所有者の承諾、所有者からの聞き取り調査 ・調査建造物の歴史的資料の収集と検証 ・調査建造物の実測調査
平成31年 1月19日(土) 13時～16時30分	保存と活用	・修理と活用の多様な展開 ・近年の保存修理の技術と技法 ・活用事例と社会的役割
	「自主演習」	◆文化財建造物の修理の基本設計 ・建造物の破損調査、履歴調査 ・保存修理の基本方針と活用計画 ・基本設計、修理内容、活用のための措置
2月2日(土) 13時～16時30分	歴史的建造物の設計監理 (研修)	・実務内容 ・修復の考え方 ・保存活用(富岡製糸場、蚕糸産業遺産群、鋸屋根工場等)
	「自主演習」	◆自主演習の総括 ・平面図・配置図等の調査図面の整理 ・調査のまとめと所見書作成 ・発表プレゼンテーション打合せ、検討・まとめ
2月23日(土) 13時～16時30分	防災計画と耐震性能	・事故や大規模災害への措置 ・火災に備える/防災計画 ・地震に備える/耐震計画

	「自主演習」	<p>◆記録報告書の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査票と所見書の発表、過去・現在・これからの展望</li> <li>・所有者の意向を踏まえた将来の展望、活用案</li> <li>・図面の整理：位置図、配置図、平面図、立面図等</li> </ul>
3月9日(土) 13時～16時30分	講評会	<p>◆総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主演習の発表と講評</li> <li>・修了式</li> </ul>

## 日程表

### L 0 一般社団法人 群馬建築士会

時間	講 師
1	建築士会事務局 高橋康夫 副会長
2	前橋工科大学 星 和彦 先生
1	群馬県教育委員会 文化財保護課文化活用係長 齊藤 英敏 先生
3	県文化財保護審議会副会長 村田 敬一 先生
6	報告書
3.5	東京家政学院大学 大橋 竜太 先生
6	小林 直弘 先生(工学院大学) 大橋 竜太 先生 村田 敬一 先生
3.5	横浜国立大学 大野 敏 先生
7	報告書
3.5	文化庁主任文化財調査官 上野 勝久 先生
7	報告書
3.5	長岡造形大学名誉教授 木村 勉 先生
3	報告書
3.5	工学院大学 後藤 治 先生

3	報告書
3.5	講師全員 建築士会事務局

60 時間

